



しほろ議会だより

令和4年5月 No. 184 ■発行／土幌町議会 ■HPアドレス <https://www.shinoro.jp/assembly/>

Q しほろ議会

検索



Contents

- 3月定例会
条例の制定・改正、補正予算 ほか …… 2～3ページ
- 一般質問 …… 4～6ページ
- 予算審査質疑
第1回定例会における決議文書 …… 7～10ページ
- 町長挨拶・第4回臨時議会副町長の選任 …… 11ページ
かけ橋

「地域と地域、人と人、そして農業の未来をつなげていく架け橋に」

合同会社 SunVillage 代表社員 服部 菜矢さん …… 12ページ

高木町政始動

令和4年度予算総額107億円

令和4年
第1回
定例会

令和4年度一般会計ほか6特別・1事業会計
前年度対比4.3億減の予算総額107億円

議案12件を原案どおり可決



第1回定例会（3月4日）の様子

第1回定例会が、3月4日から10日までの会期で開会した。（5日～7日は議案調査のため休会）
初日には行政報告、教育行政報告、監査報告（例月出納検査報告）、補正予算6件、人事案、条例案5件、会議案1件を審議。

8日には、3人の議員が一般質問に登壇。令和4年度予算特別委員会を設置し、10日まで予算を審査した。
同日、本会議を再開し、一般会計他6特別会計及び1事業会計の歳入歳出予算及び追加決議案1件、意見書案2件の審査を行い、全ての議件を原案どおり可決し閉会した。

人事案

【公平委員会委員の選任】
小坂美幸氏の選任に同意



小坂美幸氏

条例の改正

【土幌町個人情報保護条例の一部を改正する条例案】
個人情報保護制度を実施する場合、その主体によって適用される法律が異なる状態を改善するため関係法律の一本化を図るため条例を改正するものである。

【職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案】
国家公務員の育児休業に関する法律の改正に伴い条例を改正するものである。

【職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案】

※人事院勧告 に伴い、職員の期末手当について改定するため、条例を改正するもの

のである。

【土幌町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例案】
一般職の職員の期末手当の支給率引き下げを考慮し、土幌町長等の期末手当支給率について改定するため、条例を改正するものである。

【土幌町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例案】
一般職の職員の期末手当の支給率引き下げを考慮し、土幌町議会議員の期末手当の支給率について0.15か月削減するため、条例を改正するものである。

※人事院勧告とは
国家公務員の給与水準を民間の給与水準と均衡を図るために勧告するもの。

【土幌町消防団条例の一部を改正する条例案】

総務省消防庁通知（令和3年消防法第171号）により、消防団員の処遇改善のため、条例を改正するものである。

各会計補正予算

一般会計、他5特別会計の補正予算を可決。
主な補正内容は次のとおりです。（概ね100万円以上の補正予算のみ掲載）

- 一般会計
- ▼ふるさと寄附報償 900万円
- ▼ふるさと寄附運搬料 300万円
- ▼ふるさと寄附その他手数料 280万円
- ▼ふるさと納税寄附受付委託料 150万円
- ▼ふるさと納税サイトページ構築委託料 110万円
- ▼地方創生臨時交付金返還金（過年度（N.T.T.事の遅延）） 2億7398万円
- ▼愛のまち建設基金積立金 1500万円
- ▼介護サービス提供基盤等事業費交付金 350万円
- ▼農業振興基金積立金（特別分） 106万円
- ▼農業振興基金積立金（一般分） 3224万円
- ▼農地耕作条件改善工事 213万円

決議

- ▼道営土地改良事業負担金 1860万円
- ▼下居辺交流施設運営費補助金 500万円
- ▼重機借上料 1280万円
- ▼修繕料(スプールバス管理費) 100万円
- 国民健康保険事業特別会計
- ▼直営診療施設勘定繰出金 734万円
- 介護保険事業特別会計
- ▼介護給付費準備基金積立金 368万円
- 簡易水道事業特別会計
- ▼消費税(水道経営費) 252万円

意見書審査報告

- 産業厚生常任委員会では、2件の意見書を審査し、本会議に提案された。意見書は原案のとおり決定し、関係機関に送付した。
- 【産業厚生常任委員会】
- 地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書
- コロナ禍での消費拡大対策の強化に関する要望意見書

○ロシアによるウクライナ侵略を厳しく非難する決議
(決議内容は10ページ参照)

令和3年第5回臨時会

12月20日

- 全会一致で可決
- 令和3年度土幌町一般会計補正予算(第7号)
- ▼住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 6500万円

令和4年第1回臨時会

1月21日

- 全会一致で可決
- 令和3年度土幌町一般会計補正予算(第8号)
- ▼愛のまち建設基金積立金 330万円
- ▼個人番号カード等関連事務委託料 286万円
- ▼農業振興対策本部助成金 700万円
- ▼第三者認証取得促進給付金 100万円
- ▼事業・雇用継続応援支援金 600万円

- ▼重機借上料 3500万円
- 令和4年第2回臨時会
- 2月3日

- 全会一致で可決
- 名誉町民の決定
- (故) 小林 康雄氏

- 令和3年度土幌町一般会計補正予算(第9号)
- ▼名誉町民弔慰金 100万円

- ▼広告料(町葬新聞) 222万円

- ▼名誉町民肖像作成委託料 143万円
- ▼第三者認証取得促進給付金 100万円

- ▼町葬祭壇等借上料 630万円
- ▼一般職手当(町長選挙費) 230万円

- ▼選挙運動用公費負担金 353万円
- 令和4年第3回臨時会
- 2月17日

- 全会一致で可決
- 土幌町長職務代理者 土幌町副町長の退職の期日に関する同意

第1回定例会(3月)の審議結果

報告	結果	賛・反
▼行政報告	了承	
▼教育行政報告		
▼例月出納検査報告		
▼条例の改正	結果	
▼土幌町個人情報保護条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
▼職員の子児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
▼職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
▼土幌町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
▼土幌町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
▼土幌町消防団条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
人事	結果	
▼公平委員会委員の選任	同意	全員賛成
令和4年度各会計予算	結果	
▼一般会計	可決	全員賛成
▼国民健康保険事業特別会計	可決	全員賛成
▼後期高齢者医療事業特別会計	可決	全員賛成
▼介護保険事業特別会計	可決	全員賛成
▼介護サービス事業特別会計	可決	全員賛成
▼簡易水道事業特別会計	可決	全員賛成
▼公共下水道事業特別会計	可決	全員賛成
▼国民健康保険病院事業会計	可決	全員賛成
令和3年度各会計補正予算	結果	
▼一般会計(第10号)	可決	全員賛成
▼国民健康保険事業特別会計(第3号)	可決	全員賛成
▼介護保険事業特別会計(第4号)	可決	全員賛成
▼簡易水道事業特別会計(第2号)	可決	全員賛成
▼公共下水道事業特別会計(第2号)	可決	全員賛成
▼国民健康保険病院事業会計(第2号)	可決	全員賛成
意見書	結果	
▼地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書	可決	全員賛成
▼コロナ禍での消費拡大対策の強化に関する要望意見書	可決	全員賛成
決議	結果	
▼ロシアによるウクライナ侵略を厳しく非難する決議	可決	全員賛成

一般質問に3名が登壇

町民の声を町政に・町政のここが聞きたい

清水 秀雄 議員 ☞ 生理の貧困根絶について

伊藤 健蔵 議員 ☞ 町職員の自主研修制度の実績状況と成果について

大西 米明 議員 ☞ 教育現場における新型コロナウイルス感染症への対応について

3月定例会では3人の議員が一般質問に登壇し、理事者の考えを問いました。内容を要約してお知らせします。全文については議会ホームページに掲載(5月下旬予定)します。

女性全体に関わる支援の一つとして生理用品の無償化を

必要とする支援につなげる体制を作る



【清水秀雄 議員】

質問

女性は生涯平均で35年〜40年生理とともに過ごす期間があると言われている。その間、生理用品購入に60万円支出するとの試算もある。新型コロナウイルスの影響で収入が減少し、生理用品の購入に困難をきたしている女性たちの存在が明らかになり、注目を集めている。町として経済的な面のみならず、女性全体に関わる不平等から住民生活を守るために、生理用品の無償配布を行なうべきと考える。以下の点について伺う。

1. トイレにトイレットペーパー

パーがあるように生理用品も設置すること。

2. 自治体の窓口で生理用品の無償配布を行うこと。

3. 公共施設に無償で使える生理用品を設置すること。

4. 小中学校、高等学校、教育施設等に無償で使える生理用品を配布すること。

町長職務代理者亀野総務企画課長答弁

生理用品を巡っては、格差と貧困の拡大に昨今の新型コロナウイルスによる影響が加わって、経済的な理由で女性が生理用品を十分買えない問題が表面化し、全国的な社会問題になっていると認識している。さ

らに、この問題には経済的な理由のほか、DV、保護者から必要な生理用品を買い与えてもらえないネグレクト、父子家庭での父親の理解がないなど別の背景もある。昨今7月に実施した内閣府男女共同参画局の調査によると、生理の貧困に関わる取組みについて、北海道はわずか4%と他の都道府県と比較すると非常に遅れている現状である。

先行する自治体の事例を参考にしつつ、単に生理用品の配布や設置を行うだけではなく、支援にたどり着けない女性たちには相談により不安や悩みを聞き取り、必要とする支援を受けられる体制づくりが必要と考える。質問にあった無償配布については、これを踏まえながら検討したい。

自主研修制度を活用しやすい制度へ

活用できる体制づくりを



【伊藤健蔵 議員】

ば、その喜びもひとしおであり、さらなる目標への励みとなる。プロフェッショナルな人材の育成に向け職員が利用しやすい制度になるよう見直しや周知を進める。

質問

この制度が活用されない原因はどこにあると考えるか伺う。

町長職務代理者亀野総務企画課長答弁

本町の職員は幾つもの業務を兼務している現状から年次有給休暇の利用率も低く、時間的な心の余裕も生まれないのではと懸念している。

質問

この制度は、まちづくりについて自主的に研修するグループの活動に対して5日間一人当たり12万円を上限として旅費を支援し、自己啓発や改革意欲の高揚、政策提案等を町政運営に反映させることが目的であるがいまだ制度の活用には至っていない。

自己啓発のきっかけは課題や危機感を見つけ共有することが必要だが、自主研修の成果が実際の施策に活かされ

ではどうか。

町長職務代理者亀野総務企画課長答弁

今後、課長全般の研修への参加も含め、課内各職場の体制づくりに配慮し、多くの職員が自主研修制度を活用できるように努める。

伊藤議員

活気ある町づくりの第一歩は役場の職員が元気で活発で

あることだと思う。この制度は小林前町長の晩年期に制定されたもので、職員に対する期待の大きさが伝わってくる。その遺志に報いるためにも制度の目的をしっかりと理解し、多くの職員が自主研修制度を活用し、やがてこの町の舵取りとなる人材が数多く育つことを期待する。

質問

国や道からの学級閉鎖等の基準について伺う。

小野寺教育課長答弁

学級閉鎖は同一学級で複数の児童生徒の陽性が判明した場合、また陽性者が1名であっても周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合や1名の陽性者が判明し、感染の可能性がある者が複数存在する場合が基準となる。

育現場でも感染が広がっているため、学校や子どもたちへの感染拡大防止に向けた対応を伺う。

土屋教育長答弁

本町でも1月下旬以降、感染者が増加し、2月上旬に小中学校や高等学校等で生徒や教職員の発生が確認された。

まん延防止等重点措置の適用以降、道から示された基準に従い調査、判定し、感染拡大の恐れがある場合には閉鎖等

質問

新型コロナウイルスは感染力の強いオミクロン株に置き換わりが進んでいる。

感染者が急増し、町内の教

欲しい 新型コロナウイルスが子どもたちを奪って

抗原検査キットの備蓄・ワクチン接種をPR



【大西米明 議員】

質問

本人や家族が体調不良の場合には登校しないよう通達しているが、どのような方法で判断しているのか伺う。

土屋教育長答弁

毎朝の登校前の検温や風邪症状がないか文書または※マ・メールで報告をお願いし、症状がある場合は病院でPCRや抗原検査を受けていただいている。

質問

抗原検査キットを備蓄しておけば、早期に検査することができ、学校を休んでもらう判断がしやすいのではないかと。

土屋教育長答弁

教育委員会で判断基準を検討し、抗原検査キットの備蓄も含めて新町長と協議する。

質問

5歳から11歳を対象にフロン接種が開始されたが、副反応等もあり、様子見をしている方もいる。保護者に正確な情報を提供することが必要と考えるが。

土屋教育長答弁

それぞれの家庭の考え方もあり、接種の強制はできない。ただし接種必要性のPRは可能であり、今後検討する。

質問

接種を受けた受けなくて差別が発生しないか。

土屋教育長答弁

前回の12歳以上の際にも懸念したが起きなかった。今後も差別が起きないように注視する。

大西議員

コロナウイルスが発生してからオンライン教育が始まった。子どもたちのためにも、教員も頑張つて研修し、オンライン教育を進めてほしい。

また、コロナウイルスでオミクロンB.A. 2という変異株が出てきたが、今までより発症が早く、今後第7波に向けた対策が必要になる。教育委員会も保健福祉課と連携し、町内の子どもたちを守っていただきたい。

※マ・メールとは

スマホ、携帯電話、パソコンから利用できる連絡網システム

議会ホームページが新しくなりました

議会ホームページが令和4年4月より全面リニューアルしました。スマートフォンやタブレット端末にも対応し、パソコン以外の端末でも見やすくなりました。

また、議員の活動の様子やキッズページなどを新設しました！今後もより充実したホームページの運営に努めていきます。



議会のホームページ ここが変わりました！

- ①大きなメインビジュアルを採用しました。行事・イベントがあった場合は写真を更新します。
- ②スマートフォンでも見やすくなりました。
- ③検索性を高めるために大きなアイコンを設置しました。

スマートフォンの画面でも見やすい



<https://www.shihoro.jp/assembly/>

上の URL を入力するか でアクセス

【土幌町議会公式ホームページ】
2次元コード→



ホームページの検索は Google 社の提供するカスタム検索エンジンを使用しているため、リニューアルに伴い、検索結果が適切に表示されるまで時間がかかることがあります。ご不便をおかけしますが、検索結果が反映されるまで、お待ちくださいますようお願い申し上げます。

令和4年度一般会計ほか6特別会計・1事業会計

予算審査質疑

予算とは、町の1年間の収入と支出の計画で、毎年3月に
行われる第1回定例会に、町より議案として提出されます。
町議会では、より慎重な審査を行うことを目的に、予算審
査特別委員会（加藤宏一委員長）を設置し、各会計予算につ
いて集中的に審議を行いました。質疑の一部を要約してお知
らせます。

一般会計

総額67億8700万円

総務費

高齢者等移動支援事業 業助成金の拡充を

森本委員

高齢者等移動支援事業助成
金が昨年度と比較し、50万円
増額されているが、何名程度
の利用を見込んでいるのか伺
う。

河田企画G担当主査

実績で積算している。
1月末現在でハイヤーチケ
ット交付者101名、交付金

予算。

森本委員

全てレンタルになったが、
業者の行う管理のほか、日常
点検を定期的の実施している
か伺う。

坂井総務企画課主幹

不具合等の報告を各部署よ
り受け付けて対応している。

森本委員

人命に関わるものなので、
今後も管理点検をしっかりと
行い運用していただきたい。

町長職務代理者亀野総務
企画課長

AEDを設置している部署
に到達し、点検を促す。

今後の婚活 推進事業は

牧野委員

婚活推進事業負担金はどの
ように使われるものか伺う。

河田企画G担当主査

2年ほど「J」のナの影響で実
施できていない。町内の若者
で組織された実行委員会に対
して計上されている。

牧野委員

参加者が少なく実績が中々

出ないと聞いているが、今後
はどのように考えているか伺
う。

河田企画G担当主査

参加者が少ないことに苦慮
している。その対応について
実行委員会の中で協議してい
く。町民全体の事業だが、農
業後継者に対する事業との連
携を考えている。

パートナーシップの 助成金と交付金について

矢坂委員

パートナーシップの助成金
と交付金の違いについて伺う。

河田企画G担当主査

交付金の対象は駐在区で、
行政事務事業を目的とし、助
成金は地域環境整備等で公園
整備、見守り活動、「ゴミの集
回収取等を対象としている。

矢坂委員

対象はいずれも駐在区で項
目によって分けているのか。

河田企画G担当主査

交付金が駐在区、助成金は
駐在区、公民館、団体と対象
が広いものとなっている。

マイナンバーカード のメリットは

牧野委員

戸籍情報連携システム改修
委託料が計上されているが、
マイナンバー普及で住民にと
んなメリットがあるか伺う。

藤内町民課長

戸籍法が改正され、マイナ
ンバーを利用した場合、各種
社会保障手続で戸籍抄本等の
提出を省略でき、その他、戸
籍の届出や戸籍抄本の取得も
不要になる。さらに今まで戸
籍については、戸籍を有する
市町村に行かないとならな
かったが、転出先の市町村でも
取得できるようになる。

牧野委員

色々と便利になるマイナン
バーだが、写真を添付する箇
所がある。写真の更新はど
うなのか伺う。

藤内町民課長

パスポートと同様に20歳未
満は5年、20歳以上は10年毎
に更新する必要がある。(民
法の改正により、4月1日か

ら18歳に変更)

牧野委員

更新の案内は役場から来るのか。

藤内町民課長

更新案内は有効期限の3か月前に国から通知が来る。

防災無線の

保守管理について

河口委員

防災無線の保守管理委託料720万円が計上されているが、ごついつた点検内容なのか、また毎年この金額が必要になるのか伺う。

福田総務G担当主査

防災無線の保守管理は毎月遠隔操作によって点検を実施しており、費用は毎年必要となる。

光回線の工期遅延

現状と周知は

矢坂委員

NTTが実施している光回線新設工事について、土幌を含む3町村が資材不足により工事に遅れが生じているが、現在の進捗率と地域的によ

程度まで進んでいるのかを伺う。

河田企画G担当主査

昨年12月にNTTからあった報告によると、光回線敷設工事の進捗率は0%であった。ただし基地局の整備は進んでいると報告があった。

矢坂委員

工期の遅れについてNTTより連絡があったが、町からも住民に周知して欲しい。

町長職務代理者亀野総務企画課長

工期の遅れについては、既に町のホームページで周知している。

旧北中小学校交差点に

看板設置を

曾我委員

交通安全対策標示等設置委託料があるが、旧北中小学校の交差点は、毎年3件ほど事故が発生している。既に小さな注意喚起の看板があるが、それを大きな看板にすることなのか伺う。

藤内町民課長

看板設置ではなく、交差点

西側および南側から来る車に對して、見通しを良くするため木を伐採する。

曾我委員

併せて看板設置をお願いする。

藤内町民課長

土幌の駐在所と協議しながら、公安委員会に要望する。当面は町独自の看板を工夫し事故が減るような対応をしていく。

民生費

子ども園会計年度任用職員の処遇改善は

大西委員

認定子ども園の保育士給与の処遇改善は、一人あたりどの位か伺う。

角田子ども課長

会計年度任用職員を対象に2月の給与から改定した。一人あたり月額平均4,700円程度の上昇となった。

病児保育の検討を

大西委員

認定子ども園における新型コロナウイルス感染症の状況について伺う。

角田子ども課長

1月から現在までの感染者数は職員2名、園児13名。

大西委員

子どもが罹った場合、自宅療養となるが、付き添いできる親とできない親がいる。

今後、病児保育を考えていかなければならない。政策予算だから新町長が就任してからになるが、コロナBA2が今後流行し第7波が予想されるので検討していただきたい。

衛生費

聴覚障がい児の相談環境づくりを

森本委員

乳幼児聴覚相談専門員について、聴覚相談の対象者および実績について伺う。

三島健康介護担当課長

3歳児検診において帯広

う学校協力のもと、聴覚検査を実施している。教諭と相談し、専門機関に紹介する対応をしている。

森本委員

町内でも聴覚障がいの子どもがいる。その保護者の方から理解が得られれば、相談の相手となれるので、専門機関による相談にプラスすることを検討いただき、聴覚障がい児が「それが普通である」と胸を張って生活できる環境づくりを願う。

子どものワクチン

接種にも交通費補助を

伊藤委員

子どもたちのワクチン接種が始まるが、町内に小児科がないことから音更町・帯広市に行つてワクチン接種をすることにしているが、ワクチン接種業務委託料の中に交通費の補助はあるのか伺う。

藤村保健福祉課長

現在はしていない。今後は必要であると考えているので検討したい。

土木費

工事支障物件移転補償費の内訳は

河川委員

工事支障物件移転補償費³、860万円の具体的な内容について伺う。

加藤建設課主幹

土幌西1線、中土幌11号東線道路工事で、上下水道、建物に対する補償費用。

教育費

ゲートボール場の雨漏りについて

清水委員

ゲートボール場の雨漏りについて、使用者から苦情があった。教育委員会には昨年、申し入れたがどうなったのか伺う。

小野寺教育課長

ここ数年、降雨の際に雨漏りが発生している。その際、業者を呼んで対応しているが雨漏りの原因箇所が難しいところにあると聞いている。今

後も雨漏りが発生した場合に業者を呼ぶなど早急な対応を心掛けるのでご理解いただきたい。

環境に応じたオンライン活用を

森本委員

学校全般について、オンライン授業の準備を進めているが、現在の程度まで準備できているか伺う。

小野寺教育課長

各家庭の通信環境にもよるが、既に学校閉鎖時にはタブレットを自宅に持ち帰っている。校内においても電波状況が改善されているので児童も使い慣れてきている。現在タブレットで1年生、2年生には宿題を出す等に活用している。

森本委員

担任からマ・メールを通じて課題が出されていることは承知している。管内の高校ではタブレット以外の個人端末からログインして授業を受ける形も取られている。今後はそれぞれの環

境に対応できるよう選択肢の拡大を検討していただきたい。

学校遊具は精密な点検が必要

牧野委員

遊具点検委託料で遊具の種類と点検内容について伺う。

進士学校教育G担当主査

専門の業者に点検を委託している。小学校の校庭にある遊具が対象で、サビ具合やネジの緩みを点検し、報告を受けている。

牧野委員

鉄製遊具はヒビ等が発生しやすく精密な点検が必要と考えるが。

進士学校教育G担当主査

業者の報告を受けた際に、問題があれば速やかに対応する。

特別会計6事業

国民健康保険事業

総額10億4086万円

各種の接種を町内で利用できるように

大西委員

高齢者インフルエンザ予防接種委託料は接種実績で積算したもののか伺う。

三島健康介護担当課長

1件あたりの単価で計算し国保病院に委託している。フクチン入荷に限度があり、国保病院で受けられなかった方も、他のかかりつけ医で受診した場合に償還払いで対応している。そのうち国保の方は高齢者インフルエンザ予防接種委託料の対象となっている。

大西委員

国保病院をかかりつけ医にしていない方が、国保病院に行つてインフルエンザの予防接種を依頼した場合、かかりつけ医ではないと断られたとの話があった。

フクチンに限りがあるかもしれないが、なるべく国保病院で受けていただきたいのでフクチンをしっかり確保して欲しい。病院の経営改善につながるので病院と協議して欲しい。

藤村保健福祉課長

第1次的には地元の病院の方が使いやすいと考えている。今後はフクチン接種の前に病院と協議し町民に迷惑の掛からないようにしたい。

後期高齢者医療事業

総額1億0995万円

介護保険事業

総額7億3497万円

地域ケア会議とは

大西委員

地域ケア会議推進事業の内容を伺うのとあわせて、高齢者委員報酬を5人選出しているが、その基準や中身について、詳細な説明を求める。

三島健康介護担当課長

地域ケア会議は、地域の課題を検討する場として今までも開催している。今回は報酬条例で委員報酬

が必要となったため計上したものである。

また、ケア会議においては様々な課題を検討する場として設け、部会制となっている。高齢者以外にも、障がい者部会、母子部会がある。その中で地域支援事業の事業費で見ているのが地域ケア会議の高齢者部会委員報酬である。

地域ケア会議高齢者部会の選考基準は高齢者についての対応となるので、町内の介護事業者等の代表または職員を対象としている。

介護サービス事業

総額5億3802万円

特養介護士の 処遇改善は

大西委員

国が介護士の処遇改善に取り組んでいるが、特養の介護士への取り組みを伺う。

齋藤特養施設長

特養介護職員の処遇改善は、正職員を除く会計年度任用職

員を対象に、本年2月より2号級、約3000円の賃上げを実施した。

大西委員

処遇改善の実施は国の指示によるものか。

齋藤特養施設長

国からの指示もあるが、その指示は介護士全般でなければ補助制度の適用にならないもので、今般の賃上げは、町の単費で実施したものである。

簡易水道事業

総額2億6504万円

公営下水道事業

総額2億2212万円

1事業会計

国保病院事業

総額10億6181万円

町立病院の 赤字額の内容は

大西委員

町立病院の赤字額が国から交付される交付税差し引いて、どのくらいの金額なのか示して欲しい。

増田国保病院事務長

令和2年度では、町からの繰入金4億円、国からの地方交付税が1.48億円で財源不足は2.52億円、令和3年度は町からの繰入金3.5億円、地方交付税が1.88億円で財源不足は約1.62億円の見込み。



土幌町立国保病院

第1回定例会（3月10日）で決議した文書

ロシアによるウクライナ侵略を厳しく非難する決議

本年2月24日から開始されたロシアによるウクライナへの侵略は、国際社会の平和と安全を著しく損なう暴挙である。

このような力による一方的な現状変更の試みは、国際秩序の根幹を揺るがす明白な国際法違反であり、断じて許すことはできない。

本町では、人々が等しく平和に暮らせる世界の実現を願って「核兵器廃絶土幌町平和宣言」を行っており、ウクライナへの侵略はそのような町民の願いに反するものである。

戦争は紛争の解決策にはなり得ず、本町議会も平和的・秩序的な国際社会の一員であることを認識し、ロシアによるウクライナ侵略を厳しく非難することを表明しここに決議する。

令和4年3月10日

土幌町議会

町長就任にあたって



高木 町長

ます。
すべての町民の方がいきま
と暮らせる土幌町をつくって
いく決意であります。

町政に臨む私の基本姿勢3
つと「チームしほろ」農村ユ
ートピア「2世紀へ」を目
指した6つの施策は次のとお
りです。

【町政運営の基本姿勢】

- ・公正・公平・現場第一主義
- ・人に環境にやさしい町政
- ・持続可能な行政運営とまちづくり

【町政推進の6つの施策】

- ・新型コロナウイルス対策
- ・地域産業の活性化と雇用の創出
- ・関係人口の拡大と移住・定住の促進
- ・結婚・出産・子育て支援・教育の充実
- ・安心して住み続けられる地域づくり
- ・持続可能なまちづくりの推進

新型コロナウイルスは未だ収束には至らず、厳しい状況が続いています。こうした変化の激しい時代にあつて、私
たちは、その変化にしっかりと対応し、持続可能なまちづくりを進めていく必要があります。

ウィズコロナという困難な時代において、町民の皆さまとともに「チームしほろ」と

して挑戦し続けることで、「真に豊かな農村しほろ」をさらに発展させることができるものと考えております。

次の100年・2世紀に向けて、自信を持って次代の子どもたちにタスキを繋いでいくため、長期的な視点に立ち、自らがリーダーとして、真摯に全力を尽くして町政運営・舵取りを行っていく覚悟であります。

議会と理事者は、車の両輪と言われます。左右の車輪のどちらかが速くても遅くても、車はまっすぐ前には進みません。土幌町が力強く前進して行くために、町議会議員の皆さまならびに町民の皆さまと「まちづくり」が同じ方向に進められるよう議論させていただくとともに、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第4回臨時議会 令和4年3月29日

【電野副町長就任挨拶】



電野 副町長

かな農村しほろを築くため、町長を先頭に職員と一丸となり、チームしほろを結集し、町の発展と町民生活の安定のために、全力をもって誠心誠意努め、取り組む所存であります。

議長をはじめ、議員の皆さまにおかれましては、なお一層ご教示ご指導を賜りますようお願い申し上げます。決意の一端と就任に際してのご挨拶とさせていただきます。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

就任にあたりご挨拶申し上げます。

ただいま副町長の選任同意をいただきまして、心よりお礼申し上げます。私は役場に奉職し、今年で37年となります。この間、議員の皆さまには温かいご交情とご指導を賜り重ねてお礼申し上げます。

この度は大役を仰せつかり責任の重さに身の引き締まる思いです。もとより微力ではございますが、今後は真に豊

「地域と地域、人と人、そして農業の未来をつなげていく架け橋に」



写真右側が服部さん

合同会社 Sun Viilage

代表社員 服部 茉矢 さん

「行ったこ

このない地域
で暮らした
い。「もう思い

立ち、2017年に地域おこし協力隊として土幌町に移住しました。名前も知らなかったこの町に足を踏み入れ、初めは道の駅のオープン支援員として道の駅スタッフや出品者の方々と、協力隊の仲間たちと一緒に道の駅をより良いものにするために邁進しました。

道の駅以外には、観光協会のイベントの企画や地域のお祭りのお手伝い「なつぞら」「クマ地の誘致、(株)Cheersの設立支援、ふるさと納税の事務処理や企画など、地域でしか味わえないたくさんさんのミッションを経験させていただくことも、たくさんの方々と知り合う機

会もいただきました。

その中でも最も地域の方々とのつながりを感じたのは、町民「みんなであつくる」がコンセプトのアイスキャンディイベント「Shihoro on ICE」です。実行委員会をつくり任期終了後も続けているこのイベントは、今年で5年目となりました。

豪雪地・江別市出身のため、雪が少なくとにかく寒い十勝の冬に驚きました。「冬は何もイベントがないんだ」という町の方々の声を聞き、せっかくなら冬は氷で遊ぼうじゃないかと、アイスキャンディを一夜だけ灯すイベントを企画。どうすればこのイベントを実施できるか考えた結果、小林前町長と高橋前組合長のお宅を突撃訪問することにしました。今となっては大変失礼なお話ですが、当時は右も左もわからず、ただただ想いを伝えたい

一心でした。突然にもかかわらず、お二人とも快く、優しく話を聞き入れてくださり、二つ返事で「何か協力できることがあったら言って」と応援してくださいました。今でも、あの時のお二人の笑顔が忘れられません。

イベントの開催が決まっただけから、有志の雪像制作チームが現れ、巨大雪像を作ってくださいたり、町民の方が車に何十個も積んで運んできてくださったりと、次々と協力者があらわれ、とてもありがたく、本当に暖かい町だと実感しました。来年以降も町のみなさんと一緒に、寒い冬をあたたかく灯していきたいと思っています。

現在は、合同会社 Sun Viilage を設立し移住体験住宅の管理や移住者のサポート、ふるさと納税返礼品の出品サポートなどを行っています。2年前には町内の農家さんと結婚し、昨年中型トラック免許をマニュアルで取得し、やっと軽トラックの運転ができるようになりました(笑)。まだまだお手伝い程度にしか農業に携わっていませんが「農家の嫁」ではなく一人前の「農家」になれるように、農業の勉強もしているところです。そして今後、自分が

やっていきたい仕事と農業の「二刀流」を実現させたいと思っています。今回、この「ラムの依頼をいただいた時、タイトルの「かけ橋」という言葉に自分の役割が重なった気がしました。地域になじみながらも移住者として客観的に町を捉え続けていく地域と地域の架け橋、これまでに出会ったたくさんの方々とつなげていく人と人との架け橋、そして町の根幹の農業を今後につなげていく架け橋。そんな存在になれたらと思っています。これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。



アイスキャンディ